

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 ローランド ディー. ジー. 株式会社
 コード番号 6789 URL <http://www.rolanddg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 富岡 昌弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鈴木 正康

TEL 053-484-1207

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日 配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,577	△1.8	509	△62.2	542	△53.8	197	△72.4
23年3月期第2四半期	15,862	18.0	1,350	—	1,175	—	715	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 683百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △555百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.11	—
23年3月期第2四半期	40.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	30,425	—	25,406	—	80.7
23年3月期	31,131	—	24,796	—	77.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 24,540百万円 23年3月期 24,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,100	5.8	1,750	0.8	1,700	7.9	650	3.8	36.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	17,800,000 株	23年3月期	17,800,000 株
24年3月期2Q	372 株	23年3月期	314 株
24年3月期2Q	17,799,647 株	23年3月期2Q	17,799,730 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.当社は、平成23年11月14日(月)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	四半期連結財務諸表	4
	(1)四半期連結貸借対照表	4
	(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3)継続企業の前提に関する注記	8
	(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
	(5)重要な後発事象	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日までの6ヶ月）のわが国経済は、東日本大震災後大幅に落ち込んだものの、その後企業の生産活動を中心に緩やかな景気回復が続きました。一方、欧州では、ギリシヤに端を発した金融危機の再燃を背景に景気の停滞感がみられ、米国でも、景気の先行きに不透明感が増しました。アジア等の新興国では、輸出が伸び悩み、これまでの景気拡大に減速感がみられました。

こうした中、当社グループでは、当期間の前半、震災の影響により部品調達難となることを想定し、生産量を抑制するとともに、既存の主力製品の供給を優先する体制をとりました。しかし、実際には部品の確保が想定以上に順調に進んだこともあり生産・販売への影響を最小限に留めることができました。当期間の後半には円高の進行が顕著となり、厳しい経営環境が続きましたが、積極的に販売促進活動を行ったことで海外子会社の販売は比較的堅調に推移し、ほぼ前年同期並みの結果を残すことができました。また当期より、「事業の軸を増やす」、「コスト競争力の強化」、「マーケットマネジメントの強化」を重点施策として、将来にわたる経営基盤の構築に取り組み始めました。

当期間の地域別売上高は、日本においては、震災後の企業の設備投資意欲減退が影響し売上は一時落ち込んだものの、後半には新製品を中心としたアプリケーション提案等が売上拡大に結び付きました。北米では為替の影響はあったものの、販売が好調に推移したことで売上は前年同期を上回りました。一方、欧州では国や地域によりバラつきはありましたが積極的な販売促進活動等により販売は堅調に推移しました。しかし、為替の影響を受け売上は前年同期並みとなりました。アジアでは、現地在庫を考慮し中国向けの出荷を抑制したことを主因とし、全体として前年同期を下回りました。品目別売上高では、プリンターが前年同期を下回った一方で、工作機器やサプライが売上を伸ばしました。工作機器では、前期よりデンタル市場に投入したDWXシリーズの販売活動が本格化し、売上の増加に貢献しました。

以上の結果、当期間の業績は、売上高で対前年同期比1.8%減の155億77百万円となりました。一方、原価率は生産量の減少や円高の進行を背景とした海外子会社の仕入コスト増により上昇し、また販売費及び一般管理費の売上高に対する比率も対前年同期比で上昇しました。この結果、営業利益は対前年同期比62.2%減の5億9百万円、経常利益は対前年同期比53.8%減の5億42百万円、四半期純利益は対前年同期比72.4%減の1億97百万円となりました。

品目別売上高

品目	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額 (百万円)	構成比増減 (%)	前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)			
プリンター	7,226	45.6	6,399	41.1	△827	△4.5	88.5
プロッタ	672	4.2	589	3.8	△83	△0.4	87.6
工作機器	1,044	6.6	1,234	7.9	189	1.3	118.1
サプライ	5,115	32.2	5,318	34.1	203	1.9	104.0
その他	1,803	11.4	2,036	13.1	233	1.7	113.0
合計	15,862	100.0	15,577	100.0	△284	—	98.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ7億5百万円減少し、304億25百万円（前連結会計年度末比97.7%）となりました。流動資産では、現金及び預金が3億45百万円減少し、受取手形及び売掛金が2億79百万円減少いたしました。また、当期間の前半に行った生産調整等により商品及び製品等のたな卸資産が5億35百万円減少いたしました。固定資産では、連結子会社において預入により長期預金が5億84百万円増加いたしました。

当第2四半期末の負債は、13億16百万円減少し、50億19百万円（前連結会計年度末比79.2%）となりました。流動負債では、商品等の仕入が減少し支払手形及び買掛金が8億67百万円減少いたしました。また、納付等により未払法人税等が5億88百万円減少いたしました。固定負債では、その他の固定負債が2億31百万円増加いたしました。

当第2四半期末の純資産は、6億10百万円増加し、254億6百万円（前連結会計年度末比102.5%）となりました。利益剰余金は、配当の支払はあったものの、当第2四半期連結累計期間の業績等に伴い88百万円増加いたしました。為替換算調整勘定は、為替レートが前連結会計年度末と比較して、米ドルはほぼ横ばいとなりましたがユーロが円安となったこと等で、3億98百万円増加いたしました。また、オーストラリアの子会社を連結の範囲に含めたこと等により少数株主持分が1億24百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の通期連結業績につきましては、中間期での見直しを行いました但し予想数値に大きな変動がないため、平成23年6月9日に公表しました業績予想を据え置いております。

なお、平成24年3月期の業績予想における為替レートは見直しを行った結果、1米ドル=80円、1ユーロ=111円、1ポンド=128円、1デンマーク・クローネ=14.9円、1豪ドル=82円と想定しております。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,324,702	8,979,311
受取手形及び売掛金	3,474,491	3,195,144
商品及び製品	4,650,676	4,104,594
仕掛品	45,065	115,552
原材料及び貯蔵品	1,696,494	1,637,019
繰延税金資産	866,428	761,683
その他	1,604,645	1,567,684
貸倒引当金	△28,540	△37,204
流動資産合計	21,633,963	20,323,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,472,633	6,541,133
減価償却累計額	△3,250,218	△3,385,902
建物及び構築物 (純額)	3,222,415	3,155,230
機械装置及び運搬具	608,018	640,750
減価償却累計額	△405,981	△435,140
機械装置及び運搬具 (純額)	202,037	205,610
工具、器具及び備品	2,169,979	2,509,866
減価償却累計額	△1,823,581	△2,013,172
工具、器具及び備品 (純額)	346,398	496,693
土地	3,187,525	3,188,907
建設仮勘定	69,718	52,698
有形固定資産合計	7,028,095	7,099,140
無形固定資産		
のれん	954,157	1,003,301
ソフトウェア	459,565	470,539
電話加入権	8,411	8,440
無形固定資産合計	1,422,134	1,482,281
投資その他の資産		
投資有価証券	179,886	19,626
繰延税金資産	39,620	59,024
長期預金	500,000	1,084,100
その他	366,239	378,002
貸倒引当金	△38,339	△20,128
投資その他の資産合計	1,047,407	1,520,624
固定資産合計	9,497,636	10,102,046
資産合計	31,131,599	30,425,832

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,867,747	2,000,343
未払法人税等	725,463	136,729
賞与引当金	463,242	450,142
役員賞与引当金	—	20,000
製品保証引当金	267,348	245,388
その他	1,589,099	1,503,848
流動負債合計	5,912,901	4,356,451
固定負債		
退職給付引当金	106,634	118,543
長期未払金	127,212	124,327
その他	188,721	419,943
固定負債合計	422,568	662,814
負債合計	6,335,469	5,019,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,668,700	3,668,700
資本剰余金	3,700,603	3,700,603
利益剰余金	19,331,113	19,419,790
自己株式	△559	△620
株主資本合計	26,699,857	26,788,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,713	3,042
為替換算調整勘定	△2,648,833	△2,250,560
その他の包括利益累計額合計	△2,645,120	△2,247,517
少数株主持分	741,393	865,610
純資産合計	24,796,130	25,406,566
負債純資産合計	31,131,599	30,425,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,862,173	15,577,856
売上原価	9,548,441	9,853,490
売上総利益	6,313,731	5,724,366
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	313,651	266,370
広告宣伝費及び販売促進費	365,292	405,856
貸倒引当金繰入額	11,525	—
製品保証引当金繰入額	42,047	66,520
給料及び賞与	2,254,754	2,443,099
賞与引当金繰入額	278,261	249,615
役員賞与引当金繰入額	20,000	20,000
旅費及び交通費	241,932	274,073
減価償却費	359,860	336,332
支払手数料	408,546	500,019
その他	667,835	652,845
販売費及び一般管理費合計	4,963,709	5,214,732
営業利益	1,350,022	509,633
営業外収益		
受取利息	25,620	21,451
受取配当金	28,444	224
為替差益	—	64,442
その他	49,788	41,623
営業外収益合計	103,853	127,742
営業外費用		
支払利息	8,513	9,994
売上割引	69,137	78,911
為替差損	192,627	—
その他	8,037	5,765
営業外費用合計	278,315	94,671
経常利益	1,175,559	542,705
特別利益		
固定資産売却益	1,742	5,144
投資有価証券売却益	260	—
製品保証引当金戻入額	2,988	—
特別利益合計	4,990	5,144
特別損失		
固定資産除売却損	19,160	6,290
特別損失合計	19,160	6,290
税金等調整前四半期純利益	1,161,389	541,558
法人税、住民税及び事業税	643,898	167,485
法人税等調整額	△212,233	138,079
法人税等合計	431,664	305,564
少数株主損益調整前四半期純利益	729,725	235,994
少数株主利益	14,209	38,253
四半期純利益	715,515	197,741

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	729,725	235,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,507	△670
為替換算調整勘定	△1,279,194	447,971
その他の包括利益合計	△1,285,701	447,301
四半期包括利益	△555,975	683,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△436,575	595,344
少数株主に係る四半期包括利益	△119,400	87,951

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(重要な子会社等の設立)

当社は、平成23年11月8日開催の取締役会において、以下の通り子会社の設立を決議いたしました。

1. 設立の目的

アジアをはじめとする新興国は、中長期的な経済成長が見込まれており、当社では新興国の需要に適した製品を企画、生産する機能としてタイに新たな生産拠点を設けることにいたしました。製造業が集積している当該地域が、人材の確保や物流、部品調達の面から最適であると判断いたしました。

2. 子会社の概要

(1) 名称

Roland Digital Group (Thailand) Ltd. (仮称)

(2) 所在地 (登記住所)

Level 29, The Offices at Centralworld, Suite 2965, 999/9 Rama 1 Road, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand

(3) 事業内容

コンピュータ周辺機器の製造、販売及び開発

(4) 設立時期

平成23年11月

(5) 資本金

200,000千タイバーツ(約5億円相当、当社99.99%出資)

(6) 決算期

12月